

# 成長分野への拡大を見据えた 超少量多品種、生産計画の「見える化」

## 事業者情報

法人名 : 有限会社テクノ精密

事業内容 : 工作機械（旋盤やマシニングセンター等）を用いた超少量多品種生産の金属加工

## DXの概要

生産計画構築システム導入による、生産計画の「見える化」と生産能力の向上

## DX推進の背景・課題

生産計画の立案が属人化、  
情報共有不足のため生産  
性が低下

→**生産計画の  
「見える化」が急務**

しかし、月1,000枚超の  
超少量多品種図面に対応  
した中小企業向けの汎用  
システムがない…

## 取組内容

### ■ 地元ベンダーと連携したシステムのアジャイル開発

### ■ 生産計画の一元管理

- ・ 計画策定ルールの標準化
- ・ 工場全体の計画を一元化し、進捗をリアルタイムにBIG PAD上で「見える化」

### ■ 迅速な計画調整

- ・ 計画変更はシステム上で行い、最適な再計画を立案、共有



期待される効果  
成長産業分野へ  
の事業展開

- ・ 生産計画について、個人で悩む時間を無くし情報共有による連携体制の構築をはじめ、高単価製品の失注を防ぐことで生産性の向上が期待できる
- ・ 厳格なスケジュール管理や顧客との頻繁な情報共有を求められるが、成長が期待される「医療機器分野」での受注拡大を目指す